

式典における被表彰者(旧所属・出身等)

総務大臣表彰	
おおかわ きよひと 大川清仁 (旧伊豆長岡町長・長岡)	
合併功労者感謝状	
きくち きよし 菊地白 (元合併協議会委員・南江間)	
いわさき まさよし 岩崎正義 (" ・長崎)	
はら まさよし 原政義 (" ・吉田)	
みなくち てつお 水口哲雄 (" ・長岡)	
つちや もとよし 土屋源由 (" ・ ")	
ひよし さかえ 日吉栄 (" ・中條)	
とりい まつひろ 鳥居松彦 (" ・南條)	
やた ひろみ 矢田博美 (" ・宗光寺)	
いいた しろろう 飯田史朗 (" ・田京)	
わたなべ たかお (故)渡辺孝雄 (元合併準備会委員・古奈)	
やまと なおし 大和直 (元合併協議会委員・小坂)	
いな まさたか 伊奈昌孝 (" ・北江間)	
やすだ まさよ 安田昌代 (" ・古奈)	
すずき ゆきお 鈴木幸雄 (" ・中)	
あきた たつひろ 秋田辰彦 (" ・南條)	
きし かよこ 岸香代子 (" ・葦山山木)	
てらかど よしお 寺門敬夫 (" ・大仁)	
つちや りゅうたろう 土屋龍太郎 (" ・三福)	
すずき けいこ 鈴木敬子 (" ・守木)	
なかむら よしあき 中村善行 (" ・県職員)	
すずき よしはる 鈴木好晴 (" ・ ")	
おおむら けんじ 大村憲二 (" ・長岡)	
きうち かずみ 木内和実 (" ・奈古谷)	
うめはら かつ 梅原克 (" ・浮橋)	

敬称略



市長より感謝状を手渡された合併功労者の皆さん

式典第二部は、伊豆の国市在住の舞踊家・花柳衛樹氏の総合プロデュースによる新市誕生記念「祝いの宴」を行いました。

花柳氏独演の「三番叟」、「草燃ゆる」は優雅な舞いで観客を幽玄の世界に引き込みました。また、関東若獅子会の「寿獅子」はコミカルな動きで会場を一変して和やかな雰囲気。そして最後の「若獅子太鼓」は迫力ある演奏で来場者を魅了し、新市の新しい門出を盛大に祝いました。

院議員、細野豪志衆議院議員、坂本由紀子参議院議員から祝辞をいただき、来場者全員による万歳三唱の後、式典第一部を閉式しました。

第2部 新市誕生記念「祝いの宴」
総合プロデュース花柳衛樹

太鼓に合わせ舞い踊る獅子が観客に囃みつくサービスで会場を和やかにした「寿獅子」



天下泰平、子孫繁栄、千客萬来を願って花柳氏が舞った「三番叟」

出陣の太鼓にふさわしい「若獅子太鼓」。プロのきめ細かいパチさばきと曲打ちが観客を魅了



伊豆の国市誕生、万歳。

7月8日 14:00 ~ 伊豆の国市誕生記念式典開催

約四百人が矢田博美市議会副議長の音頭で、新市の誕生を祝い、「万歳三唱」

第1部 新市誕生記念式典

オープニングでは、伊豆の国市誕生のビデオを上映し、物故者に対する黙祷などのあと、市長式辞、市議会議長あいさつを行いました。望月良和市長は、伊豆の国市の合併までの経緯にもふれながら、「自然を守り、文化を育む、魅力ある温泉健康都市」を合言葉に、人の和、地域の和を大切に、常に対話の姿勢を基本に、住民の皆さんが『合併してよかった』と実感でき

伊豆の国市誕生を祝う式典を、七月八日、アクシスかららぎ大ホールで開催しました。式典には、市民の皆さんをはじめ、国・県関係者、県内の各市町長・議長など約四百人が出席。あらためて新市の発足を祝うとともに、さらなる発展を誓いました。



式辞の中で、あらためて新市のまちづくりへの決意を示す市長

るまちづくりを進め、伊豆半島の要になりたいと考えている」と決意を示し、岩崎正義市議会議長は、「行政と議会は車の両輪。平成の大合併という大きな変革期にあたり、議会は行政をときにはバックアップし、ときにはブレーキをかけながら、住民の幸福」を一番に考え、新市の発展に貢献していきたい」と述べました。

また、総務大臣(代理)、鈴木雅近静岡県副知事、渡辺周衆議



総務大臣代理より感謝状を受ける旧伊豆長岡町長の大川清仁氏